

お盆期間の交通状況をお知らせします【速報】

お盆期間における名古屋高速道路の交通状況は、帰省や行楽地へ向かう交通集中により、高速16号一宮線北行きで、名神一宮 IC 連絡路を先頭に、お盆期間全て（11日間）において3～6kmの渋滞が発生しました。

対象期間

平成28年8月6日（土）から平成28年8月16日（火）までの11日間

*下表の「昨年度」は、8月8日（土）から8月18日（火）までの11日間

1. 期間中の交通状況

- ・期間中の交通量は、昨年度の同時期と比べ約4.6%増加しました。
なお、期間中の最大日交通量は8月10日（水）393,467台（昨年度355,665台）でした。
- ・期間中の渋滞回数は40回で、昨年度に比べ12回増加しました。
- ・期間中渋滞が多く発生したため、渋滞量が昨年度に比べ約1.6倍となりました。

2. 一日あたりのご利用台数

（単位：台／日）

	今年度	昨年度	対昨年度比
全線	311,257	297,701	104.6%
名古屋線	204,247	194,699	104.9%
尾北線	107,010	103,002	103.9%

*ご利用台数は、車両感知器による測定値。

3. 渋滞回数・渋滞量

	今年度	昨年度	対昨年度比
渋滞回数(回)	40	28	142.9%
渋滞量(km・時/日)	28.80	17.74	162.3%

*渋滞回数は、時速30km以下の車列の延長が1kmを超え、その状態が30分以上継続した場合を1回とする。

*渋滞量は、渋滞の長さとし渋滞継続時間の積を合計したものをいう。